

# Pool Paint



## ATOM プールペイント

競泳用からレジャー用まで  
美しく清潔感あふれるプールを演出する専門塗料

2020.1 改訂版

ATOM'X



色あざやかで美しい水、  
清潔感あふれるプールサイド。  
高環境と健康づくりに貢献する、  
アトミクスのプールペイント。

### 競泳用プール (屋内・屋外)

- 25mプール
- 50mプール
- 飛び込みプール等



#### プールペイントシリーズ 基幹製品

## アトム プールペイント #50

《一液アクリル》

モルタル・コンクリート用

#### 特長

- ①密着性に優れ、水を張ってもフクレを生じません。
- ②隠ぺい力に優れ、きわめて経済的です。
- ③塗装時の溶剤の刺激臭が他の溶剤型塗料に比べて少なく、刷毛さばきも良好です。
- ④乾燥が早く、作業性が良好です。
- ⑤落ち着いた色、艶が得られ、目を刺激しません。

#### 用途

新設および既設のコンクリート製プール  
およびプールサイド。

## アトム プールペイント #70

《二液アクリルウレタン》

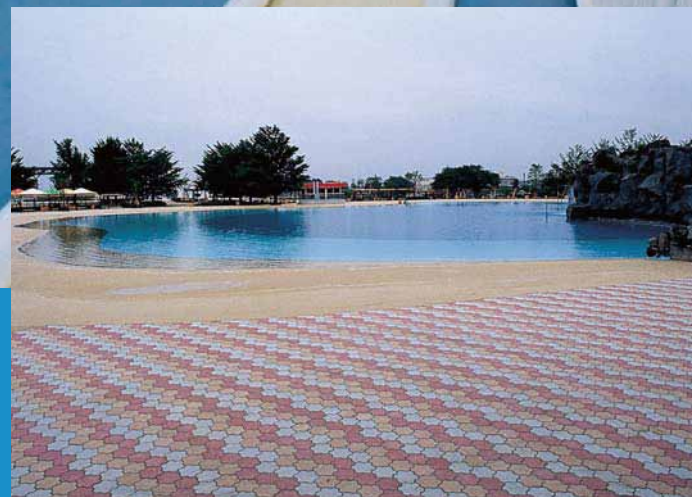
鋼板・アルミ・ステンレス・モルタル・コンクリート用

#### 特長

- ①耐候性、耐水性に優れています。  
無黄変型イソシアネートを使用した二液性のアクリルウレタン塗料ですから、耐候性、耐水性に優れています。
- ②乾燥が早く、作業性が良好です。
- ③ツヤのある光沢。
- ④耐薬品性に優れています。

#### 用途

新設および既設のコンクリート、鋼板、アルミ製プール  
およびプールサイド。



## レジャー用プール (屋内・屋外)

- 流水プール      ●造波プール
- 幼児用プール   ●スライダープール
- 噴水プール      ●プールサイド等

### 製品一覧表

製品名	内容量 (容量)	配合比 (重量比)	可使用時間 (23℃)	塗装間隔 (23℃)	塗装間隔 (5℃)	標準塗装面積 (m <sup>2</sup> /1回)	ホルムアルデヒド放散等級
プールペイント#50	14L	—	—	2時間以上	16時間以上	140	F☆☆☆☆
プールペイント#50(ライン用)	4L	—	—	2時間以上	16時間以上	35	F☆☆☆☆
プールペイント#70	14kgセット	6 : 1	4時間	5時間～5日間	16時間～5日間	110	F☆☆☆☆
プールペイント#70(ライン用)	3.5kgセット	6 : 1	4時間	5時間～5日間	16時間～5日間	20	F☆☆☆☆
プールペイント下塗り用エポ	15kgセット 3.6kgセット <sup>※3</sup>	5 : 1	3時間	8時間～5日間	16時間～5日間	80	F☆☆☆☆
プールペイント下塗り用エポ (青系調色タイプ <sup>※6</sup> )	15kgセット 3.6kgセット <sup>※3</sup>	5 : 1	3時間	8時間～5日間	16時間～5日間	80	F☆☆☆☆
#750プライマー(コンクリートおよび塗替え用)	15kgセット 3.9kgセット <sup>※3</sup>	2 : 1 <sup>※4</sup>	4時間	3時間～2日間 <sup>※1</sup>	16時間～2日間 <sup>※5</sup>	100～150	F☆☆☆☆
#650プライマー(非鉄金属および塗替え用)	15kgセット 4kgセット <sup>※3</sup>	4 : 1	5時間	16時間～5日間	24時間～5日間	100	F☆☆☆☆
#650ステンレス用添加剤★	1kg	下地がステンレスの場合、#650プライマーに添加します。					—
アトムシンクリッチプライマー	20kgセット	17 : 3	8時間	8時間～5日間	16時間～5日間	65	F☆☆☆☆
プールペイントライニングエポ★	18kgセット	5 : 1	50分	16時間～2日間	不可	10～13(1mm厚)	F☆☆☆☆
プールペイントプール用耐水パテ★	1.5kgセット×2	2 : 1	10～15分	2時間～3日間	不可	—	F☆☆☆☆
不陸修正材P★	28kgセット	5 : 1 : 1	60分	5時間～5日間 <sup>※2</sup>	不可	16(1mm厚)	F☆☆☆☆
Gフィルター(9kg)・アトム合成シンナーNo.5(3.2L・16L)・アトム合成シンナーNo.6(3.2L・16L)・アトム合成シンナーNo.50(3.2L <sup>※3</sup> ・16L)							

※1 #750プライマーにプールペイント#50を塗装する場合は3～8時間です。

※2 プライマーや上塗り塗料を塗る場合は24時間以上～5日以内です。

※3 受注生産品

※4 #750プライマーはGフィルターを50%混合して使用します。

※5 #750プライマーにプールペイント#50を塗装する場合は、必ず当日中に塗装してください。

※6 色は少しくすみのある色調になります。

★の製品は単品パンフレットを別途ご用意しております。

# Pool Paint

## C-50 プールペイント#50 コンクリート新設塗装仕様

工 程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23℃)
	プライマー	#750プライマー Gフィラー※6	合成シンナー No.6	0~5 100~150 50~75	3時間~8時間
	上 塗 り	プールペイント#50	合成シンナー No.50	30~40 130	2時間以上
	上 塗 り	プールペイント#50	合成シンナー No.50	30~40 130	養生7日間以上

※6 ポルトランドセメントでも代用できます。

## C-70 プールペイント#70 コンクリート新設塗装仕様

工 程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23℃)
	プライマー	#750プライマー Gフィラー※6	合成シンナー No.6	0~5 100~150 50~75	3時間~2日間
	下 塗 り	プールペイント 下塗り用エポ	合成シンナー No.6	0~5 180	8時間~5日間
	上 塗 り	プールペイント#70	合成シンナー No.5	20~25 120	5時間~5日間
	上 塗 り	プールペイント#70	合成シンナー No.5	20~25 120	養生7日間以上

※6 ポルトランドセメントでも代用できます。

## I-70 プールペイント#70 鋼板プール新設塗装仕様

工 程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23℃)
	錆止め プライマー	アトムジンクリッチ プライマー	合成シンナー No.6	0~5 300	8時間~5日間
	下 塗 り	プールペイント 下塗り用エポ	合成シンナー No.6	0~5 180	8時間~5日間
	中 塗 り	プールペイント 下塗り用エポ	合成シンナー No.6	0~5 180	8時間~5日間
	上 塗 り	プールペイント#70	合成シンナー No.5	20~25 120	5時間~5日間
	上 塗 り	プールペイント#70	合成シンナー No.5	20~25 120	養生7日間以上

※ 室内鋼板プールは仕様を組んでおりません。

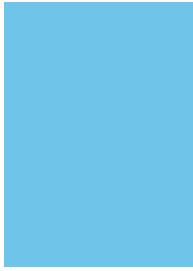
## M-70 プールペイント#70 アルミ新設塗装仕様

工 程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23℃)
	プライマー	#650プライマー	合成シンナー No.6	3~5 160	16時間~5日間
	下 塗 り	プールペイント 下塗り用エポ	合成シンナー No.6	0~5 180	8時間~5日間
	上 塗 り	プールペイント#70	合成シンナー No.5	20~25 120	5時間~5日間
	上 塗 り	プールペイント#70	合成シンナー No.5	20~25 120	養生7日間以上

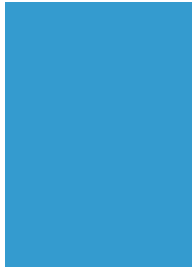
## M-70 プールペイント#70 ステンレス新設塗装仕様

工 程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23℃)
	プライマー	#650プライマー + #650ステンレス用添加剤	—	— 160	16時間~5日間
	下 塗 り	プールペイント 下塗り用エポ	合成シンナー No.6	0~5 180	8時間~5日間
	上 塗 り	プールペイント#70	合成シンナー No.5	20~25 120	5時間~5日間
	上 塗 り	プールペイント#70	合成シンナー No.5	20~25 120	養生7日間以上

標準色



●パールブルー



●オーシャンブルー



●ライトグリーン



●白



●赤(ライン専用)



●白(ライン専用)



●青(ライン専用)



●黒(ライン専用)

※この色見本は印刷の関係で、現物と多少異なることがあります。 ※#50、#70共通色ですが番手により光沢が多少異なります。

試験データ

※プールの塗料に最も要求されるのは安全性。アトムプールペイントは皆さんにいつまでも気持ちよくご利用いただけるよう、厳しい品質管理体制を整えております。

試験結果報告書  
アトムプールペイント #70

試験項目: 塩化水素ガス発生試験(呼吸器用)

試験結果: 合格

試験項目: シアン化合物(シアン) mg/L, アルムアルミニウム mg/L, フェノール類 mg/L, 有機リン系有機物(リン酸) mg/L, 臭気 mg/L, 色度 mg/L, 粘度 mg/L, エピクロロヒドリン mg/L, エチルアルコール mg/L, トルエン mg/L, ホルソン mg/L, 残留量の測定 mg/L

試験結果: 合格

試験結果報告書  
アトムプールペイント #70

試験項目: シアン化合物(シアン) mg/L, アルムアルミニウム mg/L, フェノール類 mg/L, 有機リン系有機物(リン酸) mg/L, 臭気 mg/L, 色度 mg/L, 粘度 mg/L, エピクロロヒドリン mg/L, アミン類 mg/L, エチルアルコール mg/L, トルエン mg/L, ホルソン mg/L, 残留量の測定 mg/L

試験結果: 合格

JWWA : (社)日本水道協会

C-70N プールペイント#70 コンクリート防滑新設塗装仕様

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23℃)
プライマー	#750プライマー Gファイラー※6	合成シンナー No.6	0~5	100~150 50~75	3時間~2日間
下塗り	プールペイント 下塗り用エポ	合成シンナー No.6	0~5	180	塗装直後
珪砂散布	珪砂6号	—	—	150	8時間~5日間
上塗り	プールペイント#70	合成シンナー No.5	20~25	200	5時間~5日間
上塗り	プールペイント#70	合成シンナー No.5	20~25	150	養生7日間以上

上記以外の防滑仕様も取り揃えています。お問い合わせください。

※6 ポルトランドセメントでも代用できます。

アトレーヌPNS-30MS仕様 (プールサイド防滑)

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23℃)
プライマー	ウレタンプライマー	—	—	200	2時間~6時間
下塗り	アトレーヌU-#60 スーパー	合成シンナー No.2	0~5	2000	16時間~72時間
中塗り	アトレーヌU-#60 スーパー	合成シンナー No.2	0~5	1500	16時間~72時間
上塗り	アトレーヌU-#60 スーパー	合成シンナー No.2	15	500	16時間~72時間
	エストップ#60	—	—	70	
トップコート	アトレーヌUトップ G	合成シンナー No.2	10~20	200	養生7日間以上

## 注意事項

### 1. 塗装(施工)前の注意

- (1) 下地処理は、塗料の付着力を決定する重要な工程です。「施工仕様書」等をよくお読みの上、充分注意して行ってください。
- (2) 次のようなときには、原則として塗装(施工)を避けてください。
  - a. 降雨、降雪等で下地が濡れているとき、および地下水分の高いとき。
  - b. 降雨、降雪時および塗装後塗膜が乾燥する前に降雨、降雪の予想されるとき。
  - c. 気温が5℃以下のとき、湿度が80%以上のとき、および下地、塗膜上に結露のあるとき。
  - d. 塵埃の多いとき。
  - e. 炎天下。
  - f. 新設時コンクリートが生乾きのとき。
  - g. 背面水圧のかかる場所。(背面水圧とは、外部の水がコンクリートの毛細管現象でにじみ出てくる状態。イ.周囲に川、沼、湖、海、湿地、田んぼがある場所。ロ.山や丘を切り開いた場所。ハ.地下水位が高い場所。)

### 2. 塗装(施工)中の注意

- (1) 下地が濡れている場合には、充分乾燥させてから次の工程に着手してください。
- (2) プライマーの乾燥後、時間を開け過ぎると、上塗り塗料との付着力が低下する場合があります。プライマーの上塗り時間は厳守してください。
- (3) 塗装中は、換気をよくし、火気の取扱いは厳禁としてください。
- (4) 二液型塗料の計量、混合攪拌は、はかりおよび電動攪拌機を用いて行い、可使時間(ポットライフ)にも充分注意して塗装してください。
- (5) 塗料を小分けする場合は、必ず小分け前に充分攪拌し、均一にした後に行ってください。
- (6) 大半が有機溶剤を使用した塗料のため周辺での火気、スパークに注意し、高温物は使用しないでください。

### 3. 塗装(施工)後の注意

- (1) 湿度が高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。塗装工程では常に乾燥状態を確認してから次の工程に着手してください。
- (2) 塗装後、水を張る場合の養生期間は次の通りです。a. 10℃の場合=10日以上。b. 20℃の場合=7日以上。c. 30℃の場合=5日以上。

### 4. 塗装面・場所別の注意

- (1) 新設コンクリートは最低4週間以上の養生が必要です。下地コンクリート面に水分が多い場合は塗装を避けてください。塗装前に下地面にポリシート(1㎡以上)を張り付け、翌日黒くなったり、シート内面に水滴の付着がないことを確認した後塗装してください。
- (2) 既存塗膜面の塗り替えの際には、必ず塗膜の種類、劣化程度を確認してから、作業を行ってください。(下記の「旧塗膜の見分け方」参照)
- (3) 室内プールの場合、様々な制約条件がございますので、必ず当社にお問い合わせください。

### 5. プールで使用の際の注意(消毒剤について)

- (1) 固形の消毒剤は、あらかじめ水に溶かしてから、プールの中に散布してください。
- (2) 特に高濃度のインソシアヌール酸系消毒剤(ジクロロインソシアヌール酸・トリクロロインソシアヌール酸)は塗膜に白化、劣化、フクレ、ハガレ等の悪影響をおよぼす恐れがありますので、完全に溶かしてから散布してください。
- (3) 浮遊式の消毒散布剤をご使用の際にも、消毒剤下の部分の濃度が高くなり、塗膜に悪影響をおよぼす場合がありますのでご注意ください。

### 6. 全般的注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- (2) 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- (3) 改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (4) 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- (5) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

## 旧塗膜の見分け方 (必ず塗装記録をチェックしてください)

### 1. ウェスにラッカーシンナーを含ませ、旧塗膜面を強くこすってみる。

- アクリル系塗膜=塗膜が溶け出し、べとべとしてくる。
- 二液型塗膜=塗膜は溶けない。チョーキング(白化)している旧塗膜は、色だけがウェスについてくる。塗膜はさらっとしている。

### 2. 旧塗膜を剥離し、ライターの火で燃やしてみる。

- 塩ビ系塗膜=燃えるが、炎を遠ざけるとすぐ消える。鼻を刺すような臭いがある。塗膜は熱で軟化し、ちぎれてくる。
- 二液型塗膜=最初燃えにくく、軟化しないが、次第に燃える。毛を燃やしたような臭いがし、よく燃え出す。
- アクリル系塗膜=よく燃え、あまりいやな臭いはしない。熱で溶け出す。

### 3. 目で見て確認する。

- エポキシ系塗膜=塗膜が比較的厚く、屋外プールではチョーキングが激しい。
- アクリル系塗膜=塗膜がすり減ったように摩耗している。



# アトミクス株式会社 塗料事業部

〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.(03) 3969-3125 (直通) FAX.(03) 3968-7300

■ 本社	〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL.(03) 3969-3111 (代表)	FAX.(03) 3968-7300
■ 加須受注センター	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1 (加須工業団地内)	TEL.(0480) 65-1154	FAX.(0480) 65-6909
■ 大阪支店	〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22	TEL.(072) 872-3111	FAX.(072) 872-1222
■ 仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7 (ハイコートアイ1F)	TEL.(022) 249-7371	FAX.(022) 249-7372
■ 新潟営業所	〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14 (和合ビル)	TEL.(025) 244-8011	FAX.(025) 244-8012
■ 横浜営業所	〒224-0033 横浜市都筑区茅ヶ崎東3-17-43	TEL.(045) 943-8911	FAX.(045) 943-8912
■ 名古屋営業所	〒462-0043 名古屋市北区八代町1-9 (北村ビル2F)	TEL.(052) 914-3900	FAX.(052) 916-0892
■ 広島営業所	〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17 (小夫家ビル)	TEL.(082) 845-2202	FAX.(082) 845-2203
■ 福岡営業所	〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31	TEL.(092) 503-5200	FAX.(092) 503-5308
■ 加須工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1 (加須工業団地内)	TEL.(0480) 65-1159	FAX.(0480) 65-7146